

カニ運搬船火災 続報 - 西日本防災システム

2013 05 20

北海道稚内市の稚内港でロシア人乗組員とみられる6人が死亡したカンボジア船籍のカニ運搬船「タイガン」の火災で、船内居住区のベッド付近が火元の可能性が高いことが20日、道警への取材で分かったそうです。燃え方の激しかった居室のベッド上で、消火しようとする乗組員の姿が目撃されていて、道警はたばこの火の不始末が原因とみているようです。

道警によりますと、16日未明の出火当時、甲板下のフロアの2人部屋にいた乗組員が「相部屋の乗組員がベッドの上で消火しようとしていた」と証言していて、目撃された乗組員は死亡したとみられています。

居住区は禁煙でしたが、実際には喫煙しており、火元とみられる室内からは金属製の灰皿も見つかっているそうです。

やはりタバコですか！ 禁煙なのに喫煙？



西日本防災システム
NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 